

# 高1 現代社会の授業をご紹介します

本校の高校1年生では「現代社会」を学習します。この授業では生徒が1人1台所有しているノートPC（chromebook）を活用し、生徒自らの発信を重視した授業を展開しています。

まず予習の段階で、自分自身で知識のインプットを行ってもらいます。生徒たちは教科書や学習支援教材を活用して該当項目の用語などを学習し、授業に臨みます。

そして授業の中では、予習でインプットした知識をもとにワークシートなどを用いてグループワークや発表を行います。単に知識の覚えるのではなく、その知識をアウトプットしていくことの大切さを教えています。

授業後には「Google Classroom」を用いて与えられた課題に対する自分の意見を投稿します。与えられる課題は「興味のある新聞記事の要約」といったものから、「ホップズ・ロック・ルソーの三者のうち、自分は誰を支持するか」「開発独裁の功罪に関して自分の意見を述べる」など専門的な内容もあります。

この授業を通じて、生徒たちは自分の意見をまとめること、発表することの難しさと面白さを体感しています。



## 「Google Classroom」での生徒の投稿

4月12日

①2019年4月9日 火曜日、マクドナルド、注文から決済 スマホで 静岡県で導入  
②p.32 科学技術の発達と生命 高度情報社会の現状と課題点  
p.252 経済活動のあり方と国民福祉 社会保障  
③日本マクドナルドは、スマートフォンで注文から決済までできる仕組みを、静岡県で初めて導入された。1500店を年内には導入したい考えだ。高齢者や子供連れの人のために、接客専門のスタッフの確保をしてくれるなど、幅広いニーズに対応する。今と変わらず、店舗でも注文することは可能。

返信

---

4月12日

①2019年 4月9日 火曜日の記事 朝日新聞デジタル  
②p. 206 金融機関の動き 第6章5. 現代の経済社会と政府の役割  
③新紙幣には、渋沢栄一（10000円札）、津田梅子（5000円札）、北里柴三郎（1000円札）という新しい顔が使われる。渋沢栄一は江戸時代に生まれた。明治維新は農工商に動いて、銀行や貨幣の調査などに携わった。遠征してからは沢山の銀行の設立に関わり、「日本の資本主義の父」と呼ばれるようになった。津田梅子は、農子の子供として生まれた。6歳になる前に若狭豊前島に寄港するなど、小さい頃から教育に熱心で、人生を女性の教育や地位の向上にかけた。女性専門教育の先駆者として知られている。北里柴三郎は、1853年生まれで、抗体を血漿中に発見し、「血液療法」を切り開いた。今使われている1000円札は顔口異色が使われていて、この方も異色に使ったので、何か関係性があるのかと思ひ、面白かった。

返信